

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
選択科目	1単位	体育	高橋章	1年次	春・秋

授業のキーワード	<p>体育館種目中心です。</p> <p>チームスポーツの中でもボールゲームを行います。</p> <p>前期は参加人数によって、硬式テニスも可能。</p>
授業の概要・目的及び修得させる知識・技能	<p>スポーツは私たちの日常生活に如何に位置づけるか。</p> <p>スポーツは積極的に参加することで、運動効果や楽しさ、そして生涯スポーツとしてのライフステージに応じた趣味と健康を備えたモノが得られることでしょう。チームスポーツは、お互い仲間とのコミュニケーションを高め、学生生活や社会生活に対する活力も得ることが出来る。</p> <p>初心者でも積極的に参加する人を歓迎。</p>
履修のアドバイス・前提科目等	<p>運動の上手下手、好き嫌いに関係なく、スポーツをエンジョイしたい人。</p> <p>積極的にスポーツに参加したい人を歓迎。</p> <p>前期はアウトスポーツも取り入れたい。</p> <p>(尚、テニス・・・参加人数条件による)</p>

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	ガイダンス	教室で、今後の授業内容と生涯スポーツについて講義する。	第9講	室内ホッケー	簡易スポーツのホッケーリーグ戦方式の試合
第2講	バレーボール	バレーボールを中心にチーム分けとゲームを行う。 リーグ戦方式の試合	第10講	室内ホッケー	簡易スポーツのホッケーリーグ戦方式の試合
第3講	バレーボール	ソフトバレーボールを使用 リーグ戦	第11講	バトミントン	基本ストローク 試合のルール
第4講	バレーボール	公式バレーボール使用 リーグ戦	第12講	バトミントン	基本練習 シングルス
第5講	ハンドボール	柔らかボール使用 規則はポートボールに似ている	第13講	バトミントン	ダブルスの戦術と基本 リーグ戦
第6講	ハンドボール	柔らかボール使用 リーグ戦	第14講	バトミントン	ダブルス形式のリーグ戦
第7講	バスケットボール	基礎練習と試合	第15講	軽スポーツ	ニュースポーツを紹介
第8講	バスケットボール	基礎練習と試合	評価方法		出席点は60点とする。欠席は四回で不可。 技術の上手下手は評価しない。 評価は出席率と積極性。特に仲間との友愛、協力を最大限評価する。
備考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書 (必ず購入してください)			参考文献		

--	--